

# 平成22年度事業報告

## 1 事業概要

農地保有合理化事業については、担い手等への農地の利用集積を促進するため啓発活動とともに事業の推進に取り組んだ。

また、耕作放棄地の有効利用を目的として、県の助成事業である耕作放棄地有効利用促進事業を実施した。

これらの事業推進にあたっては、県・市町・農業委員会・農業協同組合等関係機関との連携のもとに、認定農業者や生産組織等に対して普及、啓発に努めた。

また、本格的な営農開始から4年目を迎えた諫早湾干拓農地については、41経営体に対する貸付を引き続き行い、県をはじめ関係機関との連携のもと、作付状況等の調査を実施するとともに環境保全型農業を基本とする営農計画の達成に向けた支援を行った。

## 2 事業内容

### (1) 農地保有合理化事業

#### ア 売買事業

- ・ 経営規模の縮小や離農等を図る農業者の優良な農用地を公社が先行取得し、経営規模拡大を目指す認定農業者等へ売渡す。
- ・ 事業実績なし（計画4.5ha）

（事業実施）

年度	事業名	面積 (ha)	備考
21	担い手支援農地保有合理化事業	—	
22	〃	—	

### (2) 耕作放棄地有効利用促進事業

- ・ 市町が策定する5カ年計画に基づき耕作放棄地の解消を計画的に進めるため、農用地区域内（国・県）及び農用地区域外（県）の農地を引き受ける農業者等に対し助成金を交付する。
- ・ 事業実績は次表のとおり（当初計画対比：面積比52.3%）

（助成金） 10aあたり単価

基本単価（保全農地は対象外）		30,000円
加	認定農業者等が1ha以上を引き受ける場合	5,000円
算	算重機利用（復旧の際に重機利用が必要な場合）	10,000円

(事業実績)

区 分		実 施		面 積 (a)	助 成 額 (円)
		市町	実施農家等		
基本単価分		14	82	4,730	14,190,000
加 算 分	1ha以上	(3)	(38)	(2,217)	1,108,500
	重機利用	(11)	(57)	(2,259)	2,259,000
計		14	82	4,730	17,557,500

(3) 諫早湾干拓農地保有合理化促進事業

ア 農地貸付

全農地672haを42経営体に貸付（県への貸付6haを含む）

イ 営農計画達成に向けた支援

研修会・打合せ等の開催

営農者研修会	5回
畜産関係研修会	2回
商談会等（検討会含む）	2回
関係機関連携会議	3回

情報提供（諫干だより他） 年間 11回

ウ 環境保全型農業の実施に関する協定の推進

環境保全型農業推進協議会の開催 世話人会 2回  
生産管理記録指導 年間を通じて実施

○ 環境保全型農業の実施状況

化学肥料・農薬の5割低減 (農地・水・環境保全向上対策)	563ha
生産管理記録の提出	37品目 130件
GAP記録の提出	41経営体

エ 農地管理及び作付状況等実態把握

作付状況調査 12回（毎月1回）  
水利用状況等調査 " "

作付計画調査 年1回（年度当初）

○ 作付状況

区 分	品 目	作付面積 (ha)		対比 (22/21) (%)
		22年度	21年度	
野 菜	ばれいしょ・たまねぎ等	529	467	113
飼料作物	イタリアライグラス・ソルゴー等	304	290	105
その他作物	麦・大豆等	126	134	94
緑 肥	緑肥	207	119	174
施設園芸	ミニトマト・きく等	24	15	160
計		1,190	1,025	116
耕 地 利 用 率		179	154	

才 諫早湾干拓事業地元負担金借入・償還状況

区 分	借 入 額 (円)	償 還 状 況 (円)				
		年月日	元 金	利 息	計	
農 地	資金協会	3,946,422,000				
	金融公庫	789,284,000	H22.2.25	74,179,663	12,554,648	86,734,311
			H23.2.25	75,479,661	11,254,650	86,734,311
計	4,735,706,000					
宅 地	県貸付金	342,447,000	H22.3.29	3,745,000	—	3,745,000
			H23.2.18	1,336,000	—	1,336,000
借入金 計	5,078,153,000					

○諫早湾干拓農地貸付状況 (H23.3.31 現在)

年度	貸付者	面積 (ha)	貸付料 (円)	納入状況		備考
				納入者	徴収金額	
21	42	672	100,433,332	41 (33)	81,792,855	( )完納者 納入率 81.4%
22	42	672	100,727,400	42 (37)	89,021,257	( )完納者 納入率 88.4%

※21年度 排水工事のため計画的な農地利用ができなかったほ場  
(1経営体、3ha) については貸付料を徴収しないこととした。

○宅地等用地売却状況 (H23.3.31 現在)

年度	区分	区画数	面積 (㎡)	売却金額 (千円)	備考
21	計画	10	10,000	52,060	
	実績	—	—	—	
22	計画	10	13,000	71,141	
	実績	1	261	1,337	
	計画比 (%)	10	2	1.9	

(参考)

	区画数	面積 (㎡)	
全体規模	88	84,682	地元負担金償還額 342,447 千円
売却対象	73	70,000	売却対象外 緑地等 14,682 ㎡
売却済み	31	27,903	
売却率	42.4	39.8	

### 3 主要行事経過

#### (1) 理事会等の開催状況

区 分	年 月 日	主 な 審 議 事 項
監 査	H22. 5.14	平成 2 1 年度決算監査
第 1 回評議員会	H22. 5. 26	平成 2 2 年度事業報告・収支決算、合理化事業の実施に関する規定の変更
第 1 回理事会	H22. 5.28	平成 2 2 年度事業報告・収支決算、合理化事業の実施に関する規定の変更
第 2 回評議員会	H22. 9. 13	理事及び監事の選出（書面評決）
第 2 回理事会 第 3 回評議員会	H22. 12.22	国営諫早湾干拓事業排水門に係る訴訟の判決確定及び経過等について
第 3 回理事会 第 4 回評議員会	H23. 2.17	国営諫早湾干拓事業排水門差止請求の訴えについて
農地利活用推進 室検査	H23. 3.10	公益法人の業務に係る検査
第 5 回評議員会	H23. 3.23	平成 2 2 年度補正予算、2 3 年度事業計画・収支予算、公益財団法人への移行申請、任期満了に理事・監事の選出
第 4 回理事会	H23.3.25	平成 2 2 年度補正予算、2 3 年度事業計画・収支予算、公益財団法人への移行申請、任期満了に評議員の選出

## (2) 研修会等の開催(参加) 状況

事 項	時 期	場 所	延参加数(人)
1 事業推進及びブロック会議等			
県担い手育成総合支援協議会	H22.5.25 ~23.2.18(2回)	長崎市	4
	H22.11.2	諫早市	2
合理化事業、耕作放棄地事業推進	H22.11.11 ~ 11.29	南島原市 他9市町	28
県農地利用集積円滑化団体連絡会議	H23.3.15	長崎市	1
2 他団体主催研修会等参加			
県公社新任職員研修	H22.8.27~8.28	東京都	1
農地保有合理化法人九州沖縄ブロック担当者会議	H22.10.7~10.8	長崎市	4
農地保有合理化法人九州沖縄ブロック連絡会議(後期)	H23.1.25 ~ 1.26	熊本市	1
都道府県公社役員幹部研修会	H23.3.2 ~ 3.3	東京都	1
公益法人移行関係説明会、研修会	H23.4.6~H23.3.1 (6回)	長崎市	8